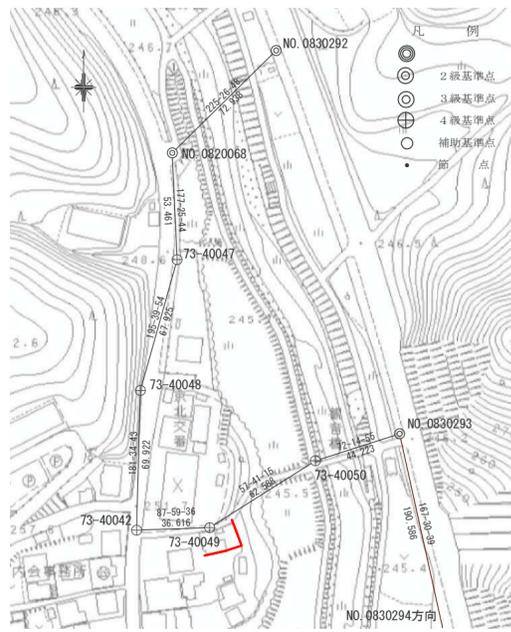


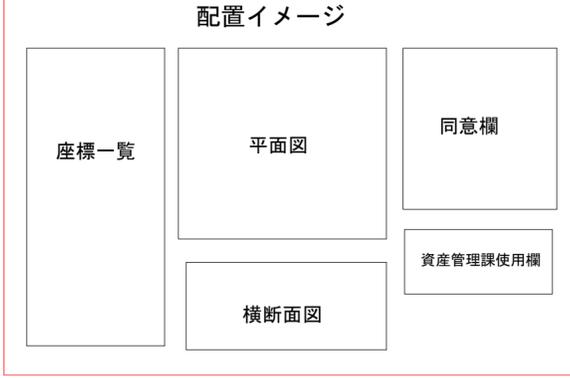
基準点網図 S=1/2500



基準点網図の辺長については、球面距離とする。

境界点種別
 コンクリート杭 : C
 プレート : P
 鉄 : N
 座標ポイント : K etc

市有財産境界明示図等（接続明示）に接続する場合
 1 境界点ナンバー（○：境界点種別、△：境界点ナンバー）
 ・境界点ナンバーは接続先の明示図の境界点ナンバーとする。
 ・境界明示種別の上一文字を測点番号の前につける。
 ・境界点種別とナンバーの間にピリオドをつける。
 既明示 : 既○、△（資産管理課 既明示）
 土地境界明示 : 土○、△
 道路区域明示 : 道○、△
 水路境界明示 : 水○、△
 市有財産境界明示 : 市○、△
 国有土地境界 : 国○、△（平成17年以前） etc
 ※民有杭等 : K、△（民有杭等の場合はK点）
 2 同一の境界明示種別に接続がある場合
 土1○、△、土2○、△等とする。
 3 境界点の表示
 ・接続明示の境界点に接続する場合は、黒書き○印とする。
 ・接続明示の明示線上に境界点を新設する場合は、朱書き○印とする。



※同意図面の場合表示

市有地と隣接する土地との境界は、
 本図朱書のとおりであることを認めます。

柴野中鳥田町
 30番、20番2の所有者
 令和 年 月 日

同意欄（住所・氏名記入欄）
 横13cm・縦3.5cm程度

31番の所有者
 令和 年 月 日

同意欄（住所・氏名記入欄）
 横13cm・縦3.5cm程度

柴野元鳥田町
 10番1、11番1の所有者
 令和 年 月 日

同意欄（住所・氏名記入欄）
 横13cm・縦3.5cm程度

3点以上の公共基準点等を使用する。
 ※近傍に公共基準点等がない場合は
 資産管理課と協議する。

全国の標高成果の改定により
 標高成果が混在する場合は、
 基準面補正パラメータを使用し、
 最新のものに統合する。

世界測地系
 (ジオイド2024使用)

点名	X座標	Y座標	標高	ジオイド高	種別
NO.0820068	-00000.000	-00000.000	000.000	00.000	既設2級基準点
NO.0830292	-00000.000	-00000.000	000.000	00.000	既設3級基準点
NO.0830293	-00000.000	-00000.000	000.000	00.000	既設3級基準点
NO.0830294	-00000.000	-00000.000	000.000	00.000	既設3級基準点
73-40042	-00000.000	-00000.000	000.000	00.000	4級基準点
73-40047	-00000.000	-00000.000	000.000	00.000	4級基準点
73-40048	-00000.000	-00000.000	000.000	00.000	4級基準点
73-40049	-00000.000	-00000.000	000.000	00.000	4級基準点
73-40050	-00000.000	-00000.000	000.000	00.000	4級基準点

令和○年○月○日標高改定済み

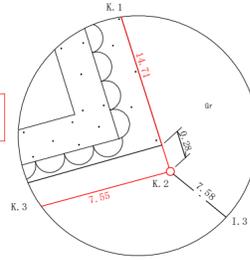
平均縮尺係数 (0.990000)

長狭物の記載
 1 一括譲与財産は※印を表示し、
 土地境界明示書下段に詳細を記載
 2 譲与財産以外の場合は
 財産種別ごとの名称を記載
 (市有道路敷、市有水路敷等)

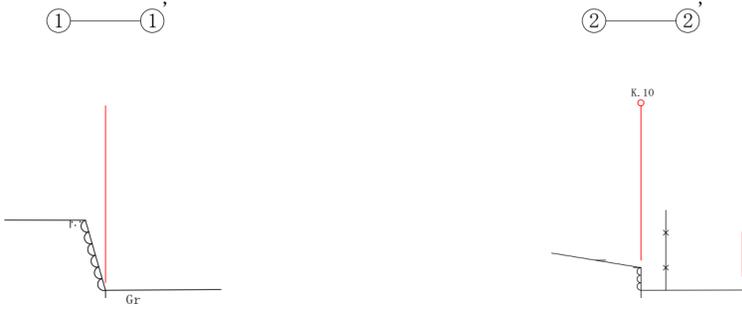


接続明示等がある場合は確定境界点の前後1点以上を表示する。

詳細図 K3
 S=1:50



横断面図 S=1/100



横断面図は、原則、測点で表示する。測点がない場合は標準部とする。

無番地の内、一括譲与財産の場合に表示

※平成17年4月1日国有財産特別措置法
 第5条第1項第5号に基づく譲与財産

※同意図面の場合表示

同意図面

件名	土地境界明示書
所在地	北区柴野中鳥田町30番、20番2 本市所有地をすべて記載
名称	名称は資産管理課に お問い合わせください
実測年月日	令和 年 月 日
縮尺	1/250
決定年月日	令和 年 月 日

6cm程度

6cm程度

2.4cm程度

7.6cm程度

測量業者名
 ○○土地家屋調査士事務所

主任技術者名 ○○ ○○

必要に幅を広げる @1.2cm